

学内の施設について

大学事務局

■ 窓口取り扱い時間

平日：8:30～17:00 土曜日：8:30～13:00

大学事務局の窓口で学生生活のほとんどの手続きを行うことができます。また、修学に関する各種質問・相談も受け付けています。

やつかほりサーチキャンパスまでは、扇が丘キャンパスから無料シャトルバスが運行しています(所要時間約30分)。シャトルバスの発着場所は巻末にあるキャンパスの地図を参照してください。

修学相談室 1号館2階(1・201室)

- 修学および学生生活全般に関すること
- 奨学金に関すること
- 各種証明書の発行に関すること
(在学証明書・成績証明書・電車通学証明書・学割証など)
- 休学・復学・退学に関すること
- 転学部・転学科・転研究科・転専攻に関すること
- 各種届出・願出に関すること
- 学生健康保険互助会制度に関すること
- ハラスメントに関すること
- 学内施設の利用に関すること
- 学友会行事に関すること
- 課外活動団体の各種届出・願出に関すること
(行事申請・施設使用願・公認欠席など)

詳しい情報：<http://mercury.kanazawa-it.ac.jp/syugaku/>

教務課 1号館2階(1・201室)

- 履修申請に関すること(指定放送大学を含む)
- 授業に関すること
- 成績に関すること
- 教職支援に関すること(教職支援室)
- 教育補助員(TA・SA)に関すること

詳しい情報：<http://mercury.kanazawa-it.ac.jp/kyoumu/>

教職支援室 1号館4階(1・413室)

教職課程登録者の支援を行う場として「教職支援室」を設置しています。

- 教職支援室でできること
- 免許状取得・教育実習・介護等体験および教職課程の履修相談
- 学校ボランティアの紹介
- 教職に関する資料や本の閲覧・グループでの勉強会・教員採用試験対策等

庶務課 1号館2階(1・205室)

- 授業アンケートに関すること
- プロジェクトデザインⅢにおける「池の平セミナーハウス研修」に関すること
- 日本技術者教育認定機構(JABEE)に関すること

八束穂事務室 65号館1階(65・113室) (65号館の位置は最終ページのやつかほりサーチキャンパスマップを参照)

- 各種証明書の受付と発行
- 就職用申請書類の受付
- 教育補助員(TA・SA)の報告書などの受付
- 学生の通学に関すること
- 学生の安全衛生管理に関すること

学生ステーション 23号館1階

■利用時間

平日：8:30～21:00 土曜日：8:30～17:00

学生が運営する学生のための交流の広場です。何でも相談できる窓口があり、先輩の学生スタッフから、学習や学生生活におけるさまざまな疑問に対してアドバイスしてもらえます。ほかにも課外活動（プロジェクト活動や学内外のアルバイト、ボランティアなど）の紹介や、学生同士あるいは学生と教職員との交流イベントや勉強会も運営しています。気軽にお越しください。

隣接のイノベーション&デザインスタジオは、ミーティングやディスカッションを行うチームラーニングや、発表ステージを利用したプレゼンテーションの場所として利用できます。電子黒板やプロジェクターも使用できますので、活用してください。

■主な機能

- 学生による学生相談窓口
- 学生同士の交流イベントや勉強会の企画運営サポート
- 学内インターンシップ制度（学生スタッフ）に関する総合窓口

詳しい情報：<http://www.kanazawa-it.ac.jp/gstation/>

留学支援課 23号館2階

■利用時間

平日：8:30～17:00 土曜日：8:30～13:00

本学は「教育付加価値日本一」の大学を目指しています。これまでの人生では経験したことのない、生活スタイル、習慣、考え方、コミュニケーションの取り方などに面と向き合う「留学」は、皆さんの学生生活に期待以上の付加価値をもたらし、実社会の要求に応えられる柔軟で思慮深い人財へと成長する貴重な手段です。プログラムには長期交換留学をはじめ短期英語研修、海外体験型学習などがあり、ニーズに合ったものが選択できます。留学支援課では「留学や国際交流」に関するさまざまな情報を取り揃え、いつでも皆さんの「？」に応えられるよう準備していますので気軽にお越しください。

詳しい情報：http://mercury.kanazawa-it.ac.jp/gps/study_abroad/

入試センター 1号館1階

■利用時間

平日：8:30～17:00 土曜日：8:30～13:00

本学への入学を希望する方への入学試験の案内以外に、本学の学生向けに下記の業務を行っています。

- 本学大学院の入学願書受付
- 本学専攻科の入学願書受付

進路開発センター 10号館2階

■利用時間

平日：8:30～17:00 土曜日：8:30～13:00

就職とはどのような学生生活を送ったか、結果として実現するものといえます。早い時期から職業観、人生観に基づいた目的意識を持ち、キャリアデザインを描くことが重要になっています。

戦線とも呼ばれる就職活動は、「自分を知ること」と「業界・企業・職種研究」が両輪となります。自信を持って自身を語れるように、充実した学生生活を送ることを心がけてください。

進路開発センターでは、進路に関するさまざまな情報を提供しています。

詳しい情報：<http://www.kanazawa-it.ac.jp/career/>

■利用時間

自己開発センター 8号館2階

平日：8:30～17:00 土曜日：8:30～13:00

在学中に資格取得のためにさまざまなバックアップを行っています。

「資格は実力の証明」「学歴は無限の可能性への保証」という言葉がありますが、資格は就職活動の際、心強い味方となってくれるはずですよ。世界で通じるエンジニアの資格であるPE(プロフェッショナル・エンジニアリング)・FE(ファンダメンタル・エンジニアリング)などを取得すれば、国内だけでなくダイレクトに世界の企業に就職していくこともできるでしょう。

英検に代表されるような語学系、秘書技能検定、宅地建物取引士などの実務系資格および機械設計技術者、情報処理技術者、電気主任技術者などの専門資格など、幅広い資格取得をサポートしていることも特徴です。

■自己開発センターで取り扱っている資格試験

- 公務員（国家・地方など）
- 高度技術系
- 機械関係
- 語学関係
- 電気・電子関係
- 実務関係
- 情報関係
- 認定講習
- 環境・土木関係

詳しい情報：<http://www.kanazawa-it.ac.jp/shikaku/>

■カウンセリング予約受付時間

カウンセリングセンター 36号館

平日：12:00～17:00 ※予約制です

専門的な訓練を受けた心理カウンセラーが、対人関係や精神面などの相談に対応しています。

心理カウンセラーは、ひとりひとりが抱えるさまざまな問題に対してじっくりと話を聞き、問題の内容やその原因・解決策などについて一緒に考えます。問題に応じて、心理テストの実施とフィードバック、不安や緊張を和らげるための技法、外部専門機関の情報提供などを行うこともできます。「こんなことを相談してもいいのだろうか」とためらわず、気軽にご相談ください。女性のカウンセラーも男性のカウンセラーもいます。

■カウンセリングを受けられる時間 ※予約制です

平日 13:00～19:00（木曜日 13:00～17:00）

土曜日 8:30～13:00

※休祭日はお休みします。土曜日はあらかじめ休館日が決まっています。
※学園行事などにより、開館日および時間が変更になる場合があります。
※長期休業中のカウンセリング受付についてはお問い合わせください。

■ハラスメント相談

ハラスメントで悩まれた場合、以下のいずれかの手段で連絡できます。

●電話で連絡する

金沢工業大学の代表電話 076-248-1100 へ電話し、カウンセリングセンター（内線 3062）へつないでもらい、「ハラスメント相談員に相談したい」と伝えてください。

電話受付時間： 平日 12:00～17:00

●メールで連絡する

次のメールアドレスにメールを出し、相談を申し込んでください。

kit-cc@kanazawa-it.ac.jp

●相談箱で連絡する

36号館カウンセリングセンター入口に相談箱を設置しています。必ず連絡先を書いて簡単な相談内容とともにメッセージを入れてください。

■学生相談

●カウンセリングを受けるための手順

1. カウンセリングセンター受付（36号館）で希望の時間に予約する
2. 予約カードを受け取る
3. 予約の時間にカウンセラーを訪ねる（やむを得ず来られないときは、事前に連絡する）
4. カウンセリングを受ける（終わったらカウンセラーと次回の予約をする）
5. 予約の時間に再びカウンセラーを訪ねる

大学生活においては、日々の学修にパソコン・ネットワークなどを活用する技術は ICT リテラシーと言って必須のこととなっています。

教育・研究で ICT を利活用するため、KIT のキャンパスには、ギガビットのバックボーンネットワークを核にした高速ネットワークが張り巡らされ、6,000 か所以上ある情報コンセント、または無線 LAN から学内ネットワーク・学外インターネットへアクセスすることができます。

学内ネットワークには、学生ポータルを始めとした各種サービスを提供するサーバーが用意され、授業に関すること、大学生活に関することによってこれらサービスを Web から利用することができます。

情報処理サービスセンターでは、ICT を活用した高度な教育・研究環境構築に向けた各種支援を行っています。

詳しい情報 : <http://mercury.kanazawa-it.ac.jp/dpc/>

■ネットワークの提供

- 学内ネットワークへのパソコン接続(要申請)
- VPN によるネットワーク接続 (要申請)
- 無線 LAN によるネットワーク接続 (要申請)

■契約ソフトウェア提供

- マカフィー社セキュリティ製品
- Microsoft Office 製品
- 技術計算言語 MATLAB とシミュレーションおよびモデルベースデザイン環境 Simulink

■学内プリントサービス

- ネットワークから利用できるカラーレーザープリンターの設置

■電子メールの利用

- 大学独自ドメインの Google アカウントの提供

※ p. 30 からの「VI. パソコン・インターネットについて」も参照してください。

パソコンセンター 8号館3階

パソコンのハード障害やウィルスに関する相談に応じています。また、コンピュータ操作の基礎(学部1年次前学期開講)の授業の範囲内で、技術的なサポートを受けることができます。その他、イーグルネットに関する質問全般にも対応しています。

AV室 12号館4階(12・402室)

ゼミ、研究を目的とした映像・音声に関する各種サービスを行っています。

詳しい情報 : <http://mercury.kanazawa-it.ac.jp/av/>

■視聴覚機器貸出(事前申請が必要)

DVD、プロジェクター、カメラ、メディアプレーヤー、拡声装置などを貸し出しています。

■視聴覚資料制作

プレゼンテーションなどの視聴覚資料の出力サービスを行っています。

- 動画データ変換
- 静止画データ など

■映像・音声に関する技術相談

映像・音声に関する相談に応じます。

■AVIS(Audio Visual Instruction System)の紹介

学内ネットワークを利用し、AV資料(大学で行われた各種講演会や講義・各プロジェクトの活躍など)を視聴できます。

基礎英語教育センター (EEC) 23号館 2・3階

■利用時間

平日：8:30～17:00

これからのエンジニア&ビジネスパーソンに不可欠な、英語による基礎的なコミュニケーション能力を修得するためのきめ細かい指導を、授業を中心に実践しています。授業時間外においても、教員のオフィスアワーを利用した個別指導のほか、English Lounge, Mini-workshop, International Coffee Hour, English Lunch Tableなどを開催し、日常会話や海外の文化などについて学ぶことができます。

わからないことがあれば、基礎英語教育センターを訪ねてください。

詳しい情報：<http://kitnet.jp/eec>

数理工教育研究センター 23号館 4・5階

■利用時間

平日：8:30～18:00

土曜日：8:30～13:00

「普段の授業でわかりにくい点がある」「数学、物理、化学や生物の知識を深めたい」など、数理工分野の学習に関する質問や相談に“チューター（個人指導教員）”が、いつでも・わかりやすく・丁寧に応えてくれます。また、授業理解度向上プログラムなど数理工基礎課程における授業内容の理解を助ける各種講座を開講したり、問題集やポイント集、eラーニングによる自学自習も支援しています。なお、「数理工リテラシーサポートプログラム」は、計算力、論理的思考力など数理工能力向上への道しるべであり、専門分野の学習に必要な基礎知識を効率よく体系的に習得するための足掛かりとなります。どんな些細な事柄でも数理工の学習で疑問や不安があれば、相談してください。

このほか、学生を中心とした自主的な知的活動を展開する「数理工考房プロジェクト」では、皆さんの数理工に対する知的好奇心の向上につながる各種プロジェクト活動を行っています。

数学の公式などの検索が簡単にできる数学辞書

「数学ナビゲーション」携帯版はこちらのQRコードから。



詳しい情報：<http://www.kanazawa-it.ac.jp/efc/index.html>

おタスケケータイ！ 写メを使っていつでもどこからでも質問！

efc-support@mlist.kanazawa-it.ac.jp

■利用時間

平日：8:30～18:00

土曜日：8:30～13:00

情報基礎教育研究センター (ITEC) 6号館 1階

パソコンやインターネットなどの情報技術は、学生生活や将来の社会生活においてなくてはならない存在になっています。大学の修学上でも資料作成、Webによる手続きなどITスキルは必須の能力であり、在学中に基礎力を身につけておくことが望まれます。プログラミングなどの情報関連の授業内容についても、わからない内容はその日のうちに理解しておくことが重要です。

当センターではタッチタイピングなどのパソコンの利用方法から情報関連の専門技術まで、担当教員が親身になって質問や相談に応じます。

詳しい情報：<http://mercury.kanazawa-it.ac.jp/itec/>

夢考房

自由に利用できる作環境です。ものづくりの喜び、失敗の経験、試行錯誤の数々、仲間たちとの議論は工学の原点です。

■夢考房の機能

- 「ものづくり」を行う場所として活用できます。
- 「ものづくり」に必要な道具が揃っています。
- 各種材料・部品を提供するパーツショップがあります。
- 安全な「ものづくり」を支援する技術職員と学生スタッフがいます。気軽に相談してください。
- 11種類の夢考房ライセンス講習会を開講しています。ぜひ、受講してください。
- 夢考房プロジェクトの活動を支援しています。
- あなたの夢をプロジェクトにしてみませんか？

その他、ものづくり、安全作業に関することは、何でも相談してください。

詳しい情報や開館日はホームページで確認できます。

<http://www.kanazawa-it.ac.jp/yumekobo/>

■利用時間

夢考房 26

26 号館

平日：8:40～21:00 土曜日：8:40～17:00 日曜日：9:30～17:00

手工具から各種工作機械までを取り揃え、多様なものづくりに対応する機能があります。また、技師や学生スタッフから適切なアドバイスを受けることができます。

■主な機能

- | | |
|--------------------|----------------|
| ●ものづくり相談 | ●模型製作 |
| ●金属加工 | ●実験装置の設計・組み立て |
| ●プラスチック加工 | ●プレゼンテーション資料作成 |
| ●3Dプリンタによるプラスチック造形 | ●ビデオカメラの貸し出し |
| ●Tシャツプリント | ●プロジェクターの貸し出し |
| ●ステッカーの作成 | ●ポスター印刷 |
| ●自転車修理 | ●パーツショップ |
| ●電子回路設計 / プリント基板製作 | |

■利用方法

学生証で入館手続きをすれば、全学生が自由に使用できます。安全に工作を行うために、使用する工具・機械によっては「夢考房ライセンス」を取得しなければならないものもあります。

■利用時間

夢考房 41

41 号館

平日：8:40～21:00 土曜日：8:40～21:00

1階はフリースペースとなっています。「プロジェクトデザイン」などのチーム活動に活用できます。また、ソーラーカーやロボットなど夢考房プロジェクトの活動の場ともなっています。

■主な機能

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ●ものづくり相談 | ●テニスラケットのガット張り |
| ●木材加工 | ●スキー&スノーボードチューンナップ |
| ●樹脂加工 | ●自転車修理 |
| ●溶接 | ●ビデオカメラの貸し出し、発表練習 |
| ●塗装 | ●パーツショップ |
| ●金属3Dプリンタ（金属光造形複合加工機） | |

■夢考房プロジェクト

夢考房プロジェクトとは、学年・学部・学科の垣根を越えたチーム編成で、ひとつのテーマを通してお互いの専門分野の知識を集結させ、創作活動に取り組んでいる学生のチームのことです。

ライブラリーセンター 6号館

大学では、自学自習が基本です。ライブラリーセンター（LC）では予習や復習など課外学習を充実するため、約56万冊の図書情報をはじめとし、電子書籍、電子ジャーナルや学術情報データベースなどデジタル情報も準備しています。また、求める情報がうまく見つからないときは、学習支援デスクを訪ねてみるとよいでしょう。各学科の教員が、サブジェクトライブラリアン（SL）となって、相談を受け付けています。その他、専門基礎科目における学生同士による教え合いの場の提供や、情報検索の講習会をはじめ、専門を学ぶ上で重要となる専門科目に関する講座や文章作成講座などを開催しています。

■開館時間

平日 8:30～22:00（学生休業中 8:30～17:00）

土曜日 8:30～17:00

日曜・祝日 10:00～17:00

※開館予定は、LC ホームページで確認してください。

7号館1階に365日、24時間利用できる自習室があります。

■入館について

利用者カード（学生証）により、入館、図書の貸し出しサービスを受けることができます。カバンなどの持込みは可能ですが、飲食物の持込みはできません。なお、ペットボトル、水筒などこぼれない容器で、糖分を含まない飲料の持込みは可能です。

友人や家族がLCを見学したい場合は、1階インフォメーションカウンターで受付し、同行案内することにより入館が可能となります。

■利用方法

貴重資料・特別資料以外の資料は自由に閲覧できます。また、電子書籍、電子ジャーナルや学術情報データベースは、LCポータルより案内していますのでご利用ください。なお、利用にあたっては、各社（サイト）が定める注意事項（利用規約・条件等）を厳守してください。

■情報検索

2階検索コーナーや高層階に設置されている検索端末を利用し、LCに所蔵している図書・雑誌の情報検索ができます。また、LCホームページでは、学内で利用可能なデータベース、電子ジャーナル、電子書籍等の膨大な文献情報を一括検索し、必要な文献にたどり着ける「KIT Search」が利用できます。なお、図書・雑誌の情報検索「LINKIT- II」は、学外からも利用できます。

■貸出・返却

2階レファレンスカウンター前にある自動貸出返却装置を利用し、利用者カードを用いて各自が手続きを行います（利用者カードがなければ貸し出しはできません）。エラー表示など不具合が生じた場合は、レファレンスカウンターに申し出てください。

なお、参考図書や雑誌、新聞など館外貸し出しができない資料（禁帯出資料）もあります。詳細はレファレンスカウンターにお尋ねください。

●学生の図書貸出冊数に制限はありません。

●貸出期間 1,2,3年次生……………1週間 4年次生……………2週間
大学院生……………1か月

●延滞図書（返却日を過ぎた図書）がある場所は、新たな貸し出しはできません。

また、督促に要した費用を実費徴収する場合があるので、貸出期限を守るよう注意が必要です。

レファレンスカウンター 2F

図書の貸出、返却、予約手続きや文献の探し方など、資料利用に困った場合は、相談してください。

学習支援デスク 2F

専門基礎学力向上のための相談窓口です。実験・実習や授業科目におけるレポート作成、学習に役立つ資料の所在などの学習相談や専門基礎科目の個人指導を実施しています。

ライティングセンター 2F

手紙、あいさつ文をはじめ、就職活動での自己PR文など、文章作成に関わるさまざまな文章の添削やアドバイスをしています。

学術雑誌コーナー 2F

各専門分野における国内外の学術雑誌が排架されています。自分の興味ある分野や関連する研究テーマの動向調査のほか、論文作成の際に役立ててください。

また、LCではWeb上で利用できる電子ジャーナル・学術情報データベース、各種利用講習会の実施案内などをLCポータル上で提供しています。

マルチメディア考房 2F

CG、映像、音楽などを制作・編集できる高性能パソコンを設置し、学生のマルチメディア制作活動を支援しています。デジタルカメラの貸し出しやポスターなど手軽な制作活動から、より高度な制作活動まで自由に体験できる場となっています。

また、授業で利用する新聞（全国紙3紙）が排架されているほか、録画された授業・講演や、指定放送大学科目などのAV資料を視聴することもできるので、ぜひ利用してください。

PMC（ポピュラー・ミュージック・コレクション）3F

全国の音楽愛好家から寄贈された23万枚を超えるアナログレコードを中心としたコレクションです。常時、約1万5千枚のレコードやCDが排架され、書誌検索システム「LINKIT-II」で希望のタイトルを検索し、ボディソニック（体感音響装置）を利用して聴くことができます。また、各自の携帯音楽プレーヤーやCDを持ち込んで聴くこともできます。

- LC ホームページ
<http://www.kanazawa-it.ac.jp/kitlc/>
- LC ポータル（学内専用）
<http://lc-portal.mars.kanazawa-it.ac.jp/>

アントレプレナーズラボ 12号館・15号館

学生が地域社会の課題解決に取り組む「産学・地域連携教育プロジェクト」の推進拠点となっています。学生、地域住民、社会人が組織や所属、立場の枠組みを超えて交流し、地域発のイノベーション創出に向けた活動を繰り広げています。

■主な機能

●ラウンジ（12号館1階）

地域社会の課題解決に取り組む勉強会や地域住民や連携企業とのミーティング、各プロジェクトが主催するフォーラム等を開催するための空間です。

●プロジェクトブース（12号館2階）

学生プロジェクト専用のワークスペースです。学部学科の枠を超えた地域志向教育研究プロジェクトや、専門性を活かして地域社会の課題解決に取り組む学生プロジェクトの活動拠点となっています。

●デザインスタジオ（15号館1階）

イノベーションに向けたアイデアを形にする拠点です。レーザーカッターを2台備えており、デザインされたデータをもとにさまざまな素材を加工することができます。

●社会イノベーターブース（12号館3階）

教育研究プロジェクトから発展し、創業したベンチャー企業や、連携企業が集う社会イノベーターの活動拠点となっています。ゲーム開発企業、デザイナー、企業経営を支援する社団法人が参画し、学生と交流を図っています。

●イノベーションホール（12号館4階）

活動成果を広く社会に発信する場として設置しました。ステージにある巨大なディスプレイはアメリカのプリズム社製で、国内で導入されたのは本学が初めてです。

座席数

固定席：162 可動席：30

■利用時間

平日：8:30～20:00（学生休業期間中：9:00～18:00）

土曜日：8:30～16:00（学生休業期間中：9:00～13:00）

スポーツ考房 第2体育館2階

いつでも気軽にトレーニング・ルームへ。スポーツ考房では、多種多様なエクササイズ・マシーンを揃え、毎日楽しく元気に過ごせる健康づくり、競技に勝つための身体づくりができます。また、腰痛、肩こり、ダイエットなど個々に合わせたアドバイスも行っているのでスタッフに相談してください。まずは、利用者講習会に参加しましょう。

詳しい情報：<http://www.kanazawa-it.ac.jp/training/index.html>

■利用者講習会

毎週木曜日 17:00～17:45（受付時間 16:40～）

●利用者講習受講者には「トレーニングカード」を発行しており、利用時には「トレーニングカード」の提示が必要です。

■設備

●ストレングスマシーン（筋力系） 18種類

●身長体重計、体脂肪計、血圧計

●カーディオマシーン（有酸素系） 17台

●バランスボール、ストレッチボール

●ランニングコース（1週155m）

ストレッチマット、ダンベル、縄跳びなど

※授業等で使用している場合は、利用できません。

※入学式・卒業式等の行事日は休館します。

自然学苑（セミナーハウス）

穴水湾自然学苑

扇が丘キャンパスから北北東へおよそ 100 キロ、車で約 2 時間。穴水湾自然学苑は能登半島国立公園の景勝地、穴水町由比ヶ丘にあります。鉄筋 4 階建の本館をはじめ、体育館・グラウンドなどが整備され、専用のヨットハーバーには艇庫、調査研究船、外洋クルーザーやヨット、ボートなども多数揃っています。人間と自然科目は 2 泊 3 日の日程でここをベースに行われます。

所在地：〒 927-0024 穴水湾自然学苑 石川県鳳珠郡穴水町由比ヶ丘 Tel. 0768-52-1279

●学苑面積	/ 約 40,000 m ²	●救助艇	/5 艇
●本館	/168 名収容	●ボート	/12 隻
●体育館	/ 約 763 m ²	●KIT 型 6 m カッター	/20 隻
●駐車場	/20 台収容	●ヨット	/9 艇
●調査研究船（アルタイル）	/1 艇（19 トン）	●艇庫	/3 棟
●外洋クルーザー（FAIRV）	/1 艇	●グラウンド	

天池自然学苑

体育の授業や学生課外活動など 1 年中フルに活用されている天池自然学苑。扇が丘キャンパスからバスでおおよそ 25 分。金沢市南東部の広大な丘陵地に 25 万平方メートルにわたって広がっています。体育館、サッカー場、ラグビー場、野球場やなだらかなスロープにはゴルフ練習場などがあります。

所在地：〒 920-1331 天池自然学苑 金沢市天池町 3

利用の問い合わせ：施設部（6 号館 1 階）

●学苑面積	/ 約 243,000 m ²	●体育施設	/ サッカー場
●体育館	/ 約 1,970 m ²		ラグビー場
●駐車場	/2 面・300 台収容		野球場
			サブ・グラウンド
			ゴルフ練習場

池の平セミナーハウス

金沢から車で約 3 時間、新潟県の妙高高原にあります。主にプロジェクトデザインⅢの研修に活用されています。

所在地：〒 949-2112 池の平セミナーハウス 新潟県妙高市関川 2275-5

利用の問い合わせ：庶務課（1 号館 2 階）

インターネットやスマートフォンで同時配信 画像や映像も楽しめる先進的な 「マルチメディア・ラジオ」

えふえむ・エヌ・ワン (FM-N1) は、KIT が中心となって野々市市や地域の企業とともに作ったコミュニティ FM 局です。全国で 294 局^{*1} を数えるコミュニティ FM 局の中で、FM-N1 は最先端のラジオ局といえます。平成 20 年より電波による放送だけでなく、インターネット・スマートフォン向けの同時配信を行い、パソコン画面で画像や映像なども楽しめるラジオだからです。



また、Twitter や Facebook の活用など、1 つの番組をさまざまな媒体で楽しめる「マルチメディア・ラジオ」を実践しています。平成 27 年から加賀五彩に色分けされた 5 つの新スタジオで制作し、発信しています。新局舎に気軽にお越しください。

■リスナーがそのまま作り手となる FM 局

FM-N1 は 24 時間放送し、番組は 100 % 自主制作です。番組はインターネットによって全世界に発信できますが、FM-N1 の理念は、あくまでも地域密着・地域貢献です。番組づくりには、地域の番組のサポーターをはじめ、金沢工大の学生からなる WAVE プロジェクトが参加しています。地域のお話、学生のセンスと若さ、元気あふれる番組を 1 週間に 15 本も制作・発信しています。公共電波をこれほど活用しているプロジェクトは全国にも類がなく、先進的なプロジェクトであるといえます。

■番組制作に参加する方法

KIT Campus Wave は、学生の WAVE プロジェクトが制作している金沢工業大学提供の生放送番組です。発声練習や番組制作一般の知識 (ex. 機材の扱い方や放送禁止用語の知識) などを教えてくれる基礎講習会を受講し、番組制作にあたっています。

基礎講習会の開催については、FM-N1 (28 号館 1 階) に問い合わせてください。



WAVE プロジェクトホームページ：<http://kitcw.jp/>

■ラジオ・インターネット・スマートフォン等での聴取方法

- ラジオは、FM76.3 MHz (野々市市、金沢市、白山市などで聴取可能)。
- インターネット同時配信は、FM-N1 ホームページから。 <http://fmn1.jp/>
- スマートフォン・タブレットは各種アプリから (Listen Radio など)。



緊急時には

大災害が発生した場合は、
このエヌ・ワンが活躍します。
大学からの情報も放送されます。

^{*1} 平成 27 年 10 月現在

校友会事務局 28号館2階

学園同窓会「こぶし会」に関すること、金沢工大学園を退職された方に関すること、卒業生からの学園支援に関することなどを取り扱っています。

金沢工大学園同窓会「こぶし会」は、「金沢工業大学同窓会」、「金沢工業高等専門学校同窓会」および「保二会（北陸電波学校、北陸電波専門学校、北陸電波高校、金沢工業大学付属高校の同窓会）」、この3つの同窓会で構成されており、事務局を校友会事務局内（28号館2階）に置いています。

在学生の皆さんは卒業と同時に「金沢工業大学同窓会」と「こぶし会」の会員となります。先輩・同輩・後輩が互いに連携を深め、社会で活躍する日がやって来るはずです。

■こぶし会の主な活動

年2回発行されている同窓会誌「会報 こぶし」に同窓会の情報や本学の状況を載せ、約6万9千人の卒業生に届けています。

●支部活動

各都道府県に支部があり、活動しています。毎年各支部で支部総会を開催し、同窓生が集まって情報交換や親睦をはかっています。また、在学生のみなさんとも連絡を取り合い、卒業後の同窓会活動に繋げるようにしています。

●こぶし祭の開催

工大祭と併催し、「卒業生もお祭りだ！」をスローガンに、全国の支部から地元の特産品を取り寄せて販売しています。

●国際交流支援事業

金沢工大学園と連携して、大学が推進する国際交流事業を支援しています。

■先輩と連絡をとりたい時は

これまでに金沢工業大学を卒業した先輩は、全国各地の有名企業をはじめ、多彩な分野で活躍しています。就職活動で企業の先輩に話を聞きたい時、同郷の先輩に連絡を取りたい時など相談に来てください。

また、こぶし会は全国に支部を組織しており、毎年「こぶし会支部総会」を開催しています。在生もこの支部総会に参加すれば、同郷の先輩はみなさんからのいろいろな相談に乗ってくれることでしょう。

■同窓会活動を詳しく知りたい時は

詳細は校友会事務局に連絡するか、ホームページを参照してください。

校友会事務局	: 076-294-6375 (直通)
F A X	: 076-294-0886
こぶし会ホームページ	: http://www.kobushi.jp/
E メール	: kobushi@kanazawa-it.ac.jp

研究所

最新テクノロジーに関する研究所はもちろん、経済活動や社会環境問題に対応した研究所など広い領域の研究所があります。学部・学科の枠を超えてスタッフが集結し、アメリカの大学に見られるようなプロジェクト型の研究所となっています。

詳しい情報：http://wwwr.kanazawa-it.ac.jp/wwwr/03_02.html

Eメール：kitor@kanazawa-it.ac.jp

KIT の 37 研究所 (※平成 28 年 3 月現在)

■ COI 研究推進機構

- 革新複合材料研究開発センター

■ オープンリサーチセンター

- ものづくり研究所
- 感動デザイン工学研究所
- 地域防災環境科学研究所
- 電気・光・エネルギー応用研究センター

■ 附置研究所

- 人間情報システム研究所
- 高度材料科学研究開発センター
- 先端電子技術応用研究所
- 光電相互変換デバイスシステム研究開発センター
- 心理科学研究所
- ゲノム生物工学研究所
- 情報技術研究所
- 知的創造・経営研究所
- 建築アーカイヴズ研究所
- FMT 研究所
- 生体機構制御技術研究所

■ 研究センター

- 材料システム研究所
- 地域計画研究所
- 科学技術応用倫理研究所
- 先端材料創製技術研究所
- 生活環境研究所
- 未来デザイン研究所
- 知的財産科学研究所
- 地域共創イノベーション研究所
- コンテンツ&テクノロジー融合研究所
- 日本学研究所
- 国際学研究所
- 実海域船舶海洋研究所
- 航空システム工学研究所
- 医工融合技術研究所
- 産学連携室

■ 海外研究所

- KIT/UMD 共同脳磁研究所 (メリラント[®] 大学内)
- KIT-マッコーリー大学脳科学研究所 (マッコーリー大学内)
- KIT/NYU 共同脳磁研究所 (ニューヨーク大学内)
- KIT/UCL/CNRS 共同小動物脳磁研究所 (ロンドン大学内)
- KIT/NYU アブダビ校共同脳磁研究所 (ニューヨーク大学アブダビ校内)

■ 金沢高専

- 創造技術教育研究所

扇が丘診療所 11号館1階

学生および教職員の健康保持増進を図ることを目的とした医療機関です。

もし、体に不調を感じた場合には、医師による診察が受けられます。インフルエンザなどの各種予防接種、一部の健康診断、軽度の傷やけがの応急手当も行っています。

診療科：内科

■診療時間（受付は診療終了の30分前まで）

曜日	午前・午後	時間
月曜日	午前	9:00 ~ 12:00
	午後	13:30 ~ 16:30
火曜日	午前	9:00 ~ 12:00
	午後	13:30 ~ 16:30
水曜日	午前	9:00 ~ 12:00
	午後	13:30 ~ 16:30
木曜日	午前	9:00 ~ 12:00
	午後	13:30 ~ 16:30
金曜日	午前	9:00 ~ 12:00
	午後	13:30 ~ 16:30

■診療を受ける時に必要なもの

- 学生証
- 健康保険被保険者証（遠隔地被保険者証）

■学生健康保険互助会による医療費給付

医療費給付の対象：学生健康保険互助会*が認める傷病名 ※大学院および専攻科の学生は、任意加入（詳しくは修学相談室のホームページ <http://mercury.kanazawa-it.ac.jp/syugaku/> を参照）

給付限度額：年間3万円まで

給付対象外：インフルエンザ予防接種や健康診断等の保険適用外の医療費

■AEDの設置について

AEDとはautomated external defibrillatorの頭文字をとったもので、自動体外式除細動器ともいわれ、心室細動などによる心停止者に電気ショックを与え、心臓の動きを正常に取り戻させる機器です。扇が丘キャンパスでの設置場所は、下表を参照してください。このほかに、60・65・74・75号館（やつかほりサーチキャンパス）、天池自然学苑、穴水湾自然学苑、池の平セミナーハウス、東京虎ノ門などにも設置しており、下のマークが掲示してあります。

建物	設置場所
1号館	1階防災センター入口 (夜間出入口付近)
6号館(ライブラリーセンター)	1階
7号館	1階自習室
9号館	1階入口
11号館	1階診療所前
13号館(第1体育館)	入口外部
21号館	1階北側
24号館	2階プロジェクト教育センター
26号館(夢考房26)	1階外部
31号館(金沢高専)	1階事務室前
40号館	入口風除室内
41号館(夢考房41)	1階
南校地守衛棟	守衛棟受付



金沢工業大学内簡易郵便局 5号館1階

学内には簡易郵便局があります。ATM（貯金自動預払機）によるキャッシュサービスも利用できる所以に仕送りにも便利です。不在のために受け取れなかった郵便物をこの簡易郵便局に転送し、キャンパスの中で受け取ることもできます。また簡易郵便局に直接送れば取り次ぎも行ってきます。

■学内簡易郵便局窓口取り扱い時間

平日 9:00～16:00

土曜日 9:00～12:30（土曜日は切手などの販売、転送された郵便物の引き渡しのみ）

■学内簡易郵便局窓口取り扱い業務

- 切手・はがき・印紙・レターパック・ポストパケット等の販売
- ゆうパックおよび郵便物の取次など（日本郵便株式会社）
- 貯金、振替、為替、交通反則金、国民年金（株式会社ゆうちょ銀行）
- 保険（株式会社かんぽ生命保険）

■不在郵便物を学内簡易郵便局へ転送する場合

「郵便物等お預かりのお知らせ」はがきの「他の郵便局で受け取り」欄に

金沢工業大学内簡易郵便局

と記入して、ポストへ投函するか郵便窓口へ。

■郵便小包を学内簡易郵便局に直接送付する場合

次のような宛先とし、氏名と携帯電話番号または学籍番号を記入してください。

〒921-8812 石川県野々市市扇が丘7-1

金沢工業大学内簡易郵便局留置

学生氏名（携帯電話番号または学籍番号）

荷物が届いたら、学内テレビ掲示板または携帯電話へ連絡します。

■ATMコーナー

《ゆうちょ銀行ATM》5号館1階

●取り扱い時間

平日 9:00～17:30

土曜日 9:00～12:30

日曜日・祝日 休み

《北國銀行ATM》8号館1階

●取り扱い時間

平日・土曜日 9:00～18:00

日曜日・祝日 休み

《金沢信用金庫ATM》8号館1階

●取り扱い時間（※出金のみ可能）

平日 9:00～18:00

土曜日 9:00～17:00

日曜日・祝日 休み

各種サービス施設 詳しい情報：<http://kit-group.jp/>

■営業時間

平日 : 8:30～17:30

土曜日 : 8:30～14:00

KITブックセンター 21号館2階

本や雑誌を8%引き、文具は20%引きで販売しています。教科書はもちろん、専門書、資格本、就活本が充実しています。話題の本など、きめ細かいラインナップが自慢です。文具では製図用品など、特殊なものも揃えています。もちろん、取り寄せにも迅速に対応してくれます。詳しくはホームページを参照してください。

■営業時間

平日 : 8:30～17:00

土曜日 : 8:30～14:00

KITサービスセンター 21号館2階

帰省きっぷの手配から国内・海外旅行の手配、学生生活総合保険の手続き、自動車学校の紹介、寮・アパートの紹介などのサービスを提供しています。学生生活全般に関するさまざまな相談窓口としてご利用いただけます。詳しくはホームページを参照してください。

飲食関係のサービス施設

詳しい情報：<http://kit-group.jp/>

レストラン LA TERRA 21号館1階

ボリュームのあるメニューから、ヘルシーなメニュー、そして単品メニューも充実しています。自分に適した食事を選ぶことができます。丼・カレーはテイクアウト（容器代別途）が可能で、温かいものを持ち帰って食べることができます。惣菜バーは自分で好きな量を取ることができ、カフェテリアコーナーにはサラダメニューも豊富なので野菜不足も解消できます。

■営業時間 ※日曜・祝日休業

平日 : (モーニングタイム) 8:00 ~ 10:00 (ランチタイム) 10:00 ~ 15:00 (ディナータイム) 16:00 ~ 19:00

土曜日 : 8:45 ~ 13:00

カフェテリア IL SOLE 21号館2階

■営業時間 ※土曜・日曜・祝日休業

平日 : 10:00 ~ 15:00

落ち着いた雰囲気です。ランチを楽しみたい時は、イルソーレをご利用ください。

セットメニューは、週替わりで毎日2種類あるので、選ぶ楽しみがあります。また、その場で豆を挽く本格コーヒーも楽しめるので、授業の合間にブレイクタイムにぜひご利用ください。

■営業時間 ※日曜・祝日休業

平日 : 8:30 ~ 19:00

土曜日 : 8:30 ~ 14:00

コンビニエンス ACQUA 27号館2階

焼きたてパン、豊富な種類のお菓子やドリンクを取り揃えています。また、専用マシンによる本格コーヒーの提供も行っています。

朝のモーニングコーヒーや3時のおやつは、コンビニエンス ACQUA をご利用ください。

レストラン ENERGY 62号館1階

やつかほりサーチキャンパスにあるレストランです。セットもの・麺類・丼・カレーとなんでも揃っています。

■営業時間 ※日曜・祝日休業

平日 : (ランチタイム) 11:00 ~ 15:00

(ディナータイム) 16:30 ~ 19:00 (4月~6月) 16:30 ~ 20:00 (7月~3月)

土曜日 : 10:00 ~ 13:30

売店 ENERGY 62号館1階

■営業時間 ※日曜・祝日休業

平日 : 11:00 ~ 17:00

やつかほりサーチキャンパスにある売店です。お弁当、パン、スナック、飲料、アイスクリームなど種類も豊富に取り揃えています。本や文具も販売しています。